

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 7月10日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 7月10日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	換気空調系原子炉建屋給気フィルター(A)及び(B)において、フィルターの詰まり(差圧が制限値に到達)が認められたため、当該フィルターを交換。	GⅢ	
2	3号機	換気空調系廃棄物処理区域給気フィルターにおいて、フィルターの詰まり(差圧が制限値に到達)が認められたため、当該フィルターを交換。	GⅢ	
3	3号機	非常用ディーゼル発電設備(B)排気ガス温度計電線管において、破損(割れ)が認められたため、当該電線管を点検・修理。	GⅢ	
4	その他	モニタリングポストNo. 2. 4. 5. 6. 7において、モニタリングポスト用パルスカウンタ(モニタリングポストのデータを周辺放射線監視用データ収集処理装置へ伝送する装置の一部)液晶モニターに表示のちらつき(点滅)が認められたため、当該機器を点検・修理。 なお、モニタリングポストの測定に影響はない。	GⅢ	